

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

科目名		科目コード	単位数	開講期	講義形式
企業戦略特論 2		Z 122	1 単位	3 学期	ハイフレックス
Applied Corporate Strategy 2					
科目分野		課程領域			
経営戦略		イノベーションマネジメント共通科目			
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー			
殿村 真一	—	メールアポイントにて随時			

関連している科目(履修推奨科目)

戦略思考要論、特論	企業戦略要論、特論 1	戦略プロジェクトマネジメント演習
-----------	-------------	------------------

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

本講義では、基本的な戦略フレームワークを念頭におきつつ、経営現場における実践的な企業戦略の策定およびその実行プロセスについて考察する。また、企業経営者をクラスルームにお招きして、現実の経営課題と戦略的な方向性についてBtoB、BtoC両面からインタラクティブな形式で論じていただく。

- ・企業戦略要論や企業戦略特論1などで学んだ戦略フレームワークを念頭において、戦略策定に関わる現実的な課題について理解する。
- ・受講生自身が属する組織にそれらフレームワークを当てはめて考えて、発表する。
- ・多様な業種業界における経営者の方々に自社の戦略や課題を論じていただき、質疑応答を通じて議論を深める。
- ・各経営者から提示された企業戦略やビジネスモデルを題材として「利益をあげるための基本的な経済構造」について各自考察し、分析レポートを提出する。

到達(修得)目標

様々なリアルケースを通じて、企業価値を向上させるために企業戦略をどのように活用すべきか、戦略の実行においては一般的にどのような困難や障害に直面するか、などについて理解を深める。
更に、課題を通じて実践的な戦略評価、戦略提言を行うことができるようになることを目標とする。

受講対象者

ベンチャー経営者、企業の企画マネジャーなどの職務についている方、あるいはそれを目指す方。

履修上の注意事項やアドバイス

詳細スケジュール(講師担当回、ゲスト講師含む)は、変更する場合があります。

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。

※ 担当する教員は実務家教員とする。

※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域 (Y軸)		ヒューマンパワー (Z軸)		思考プロセス (X軸)	
Y1: 基盤法令・テクノロジー		Z1: 問題発見力	○	X1: 企画	○
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー		Z2: 独創力		X2: 構想	○
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力	○	X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント	○	Z4: プレゼンテーション力		X4: 設計・開発	
Y5: 戦略立案	○	Z5: 変革推進力		X5: 変革	
Y6: 標準化		Z6: コミュニケーション力	○	X6: 導入・運用	
		Z7: リーダーシップ力	○	X7: 評価・検証	
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力		X9: ライフサイクル	

ブラクティカム

イベント / ケース		教育技法	マテリアル / ツール
1	レポート		

評価の方法

(総合評価項目と割合)		評価の要点
出席・受講態度	10%	毎回、事務室より出席簿を準備する。クラス内でのディスカッション及び的確な質疑応答並びにプレゼンテーション内容を評価する。課題レポートは、授業の理解度を確認するためのものであり、提出期日厳守とする。
クラスへの貢献	50%	
レポート提出	40%	
合計	100%	

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)		
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	『ストーリーとしての競争戦略』楠木健、東洋経済 『ブルー・オーシャン戦略』チャン・キム他 ダイアモンド社 『経営戦略全史』『ビジネスモデル全史』三谷宏治、ディスカヴァー21 『戦略経営論』ガース・サローナー他、東洋経済 『君主論』マキャベリ、講談社学術文庫	
参考URL		
適宜紹介予定		

※ゲスト講師回や担当は一部変更する場合があります。

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1.2	企業戦略と戦略実行(1) 講義・ケースディスカッション	配布資料予習	殿村	180分
	イベント 戦略論概説、ケースディスカッション			
3.4	企業戦略と戦略実行(2) 講義・ケースディスカッション	配布資料予習	殿村 (ゲスト)	180分
	イベント 前半:ゲスト講演・質疑応答、後半:講演振り返り、ケースディスカッション			
5.6	企業戦略と戦略実行(3) 講義・ケースディスカッション	配布資料予習	殿村	180分
	イベント 課題発表、ケースディスカッション			
7.8	企業戦略と戦略実行(4) 講義・ケースディスカッション	配布資料予習	殿村	180分
	イベント 課題発表、ケースディスカッション			

2026.05

※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。

※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。